

## 第206回 桜橋渡辺未来医療病院倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2026年1月16日（金）16：20～16：35
開催場所	桜橋渡辺未来医療病院 9階中会議室
出席委員名	社会福祉法人幸聖福祉会理事 馬場修一、福間法律事務所弁護士 尾崎悠吾、医療法人渡辺医学会理事 牧野恵子、社会福祉法人ことぶき友愛会評議員 鍋信二、メディカルローン株式会社取締役 野村和彦、桜橋渡辺リハビリテーション病院医師 奥野杏子 『医療法人渡辺医学会桜橋渡辺未来医療病院』顧問 藤井謙司、副院長 仲村輝也、薬剤科科長 松元一隆、放射線科主任 徳永洋二、医局事務秘書 井上亜沙美、医事統括課診療秘書主任 上辻真由美
議題及 審議結果を 含む主な 議論の概要	<p><b>【審査事項】</b>  <b>KCJL2026</b>          (新規) 申請者：医師 岡村 篤徳          審議結果：承認          ペースメーカーの設定を変更したことにより息切れ・動悸症状が消失し運動療法の継続で運動耐容能が改善が得られた1症例          (学会発表) 申請者：リハビリテーション科 堀 貴史          審議結果：承認  <b>カテーテルアブレーション全国症例登録研究 [J-AB2022]</b>          (研究計画書の変更) 申請者：医師 田中 宣暁          審議結果：承認  <b>ボストン・サイエンティフィック社製 RESONTE ICD シリーズおよび RESONATE CRT-D シリーズで収集されるハートレートスコアに関する研究</b>          (症例追加) 申請者：医師 田中 宣暁          審議結果：承認  <p><b>【報告事項】</b></p> <p><b>PulseSelect Japan Registry</b>          (審査結果通知書(施設の追加、研究責任者の変更))</p> <p><b>ALLIANCE II Registry</b>          (審査結果通知書(研究計画書の変更))</p> <p>カテーテルアブレーション治療による個別化治療戦略の継続的な最適化を目的とした多施設前向き長期的観察研究 (ENABLE-OCVC Registry)          (審査結果通知書(研究実施計画書の変更))</p> <p>大腿膝窩動脈を有する閉塞性動脈硬化症患者に対するパクリタキセル薬剤溶出型末梢ステントを用いた血管内治療に関する多施設・前向き研究 (CAPSICUM)          (研究終了報告書)</p> <p>カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト (J-AB Registry)          (臨床研究終了報告書)</p> </p>
特記事項	